

運輸車両部会

4. 17安全集会開催！！

4月17日、JACK大宮において運輸車両部会4. 17安全集会を開催しました。来賓として中央本部より高橋副委員長、熊澤業務担当部長、長谷業務担当部長、宇都宮運輸区分会渋谷副分会長、大宮統括センター運輸分会堀江副分会長に参加していただきました。

当日は47名の仲間が結集しました。第一部として、会社姿勢に抗するたたかい①人間労働を否定する会社とのたたかいについて②不当処分に抗するたたかいについてご講演をいただきました。その後職場からの実践報告として15名の仲間から職場実態や職場でのたたかいの報告があり、職場から安全議論を創り出す必要性を全体で確認しました。

人間労働を否定する会社とのたたかいについて(要旨)

事象を起した翌日から日勤教育が行なわれた。日勤の中では事象とは関係のない精神的指導が繰り返され精神的に追い込まれていき、日勤教育から約3ヶ月後に休職を余儀なくされた。1年半経った今でも乗務出来る状態ではない。分会としてパワハラ申請に向けて準備を進めてきた。親身になって対応してくれた担当者が突然異動になった。このたたかいで何を勝ち取り、何とたたかうのか。講演の実践を通じて一人一人が自分の言葉で語るにより組織強化にもつながってきている。



不当処分に抗するたたかいについて(要旨)

1月19日処分と転勤が出された。この間、分会としても支える運動を創り出してきた。会社は一方的な聞き取りを事実と認定し、それを根拠にして1ヶ月余りで処分と転勤が出されている。当日対応した管理者は「いやな思いをさせてゴメン」、また帰れば業務指示違反になることも伝えていないし、帰りますという問いに対して「分かった」と答えていることから勝手に帰ったわけではない。職場では要員不足をごまかす為に休日勤務が多発している。正しいことを言う人が居なくなれば何でもありの職場になってしまう。



安全で安心して働ける職場風土確立に向けて
職場からたたかいを創り出していこう！！